

9月2日(日) 青森市で第20回青森県民駅伝競走大会が開催され、佐井村チームは村の部4位入賞を果たしました。

1位チームの通過から15分程度で行われる繰り上げスタートの回避を目指し練習に励んだ結果、7人の汗が染み込んだタスキが最終ランナーに引き継がれ、長年の目標を達成することができました。

総合タイム・総合順位ともに過去最高を記録し、4区の館脇勇助選手(青森山田高2年)は自身2度目となる区間賞を獲得しました。

## 総合25位(村の部4位) 2時間0分36秒

( ): 区間順位

1区 菊池 晃一  
4.6km 16分51(35)



「来年はチーム全体のテレビ映りの強化を目標に!」

2区 五十嵐 秀平  
3.8km 13分29(19)



「来年は一般区間を走り、区間賞を取りたいです。」

3区 宮木 豊  
4.6km 18分32(39)



「みんなに助けられた大会でした。」

4区 館脇 勇助  
6.1km 18分03(4)



「佐井村のために、一生懸命がんばりました。」

5区 大畑 礼美  
2.5km 10分08(33)



「すごく良い経験になりました。最高でした。」

6区 天野 浩  
5.2km 18分20(22)



「佐井村はついに優勝を狙えるようになった!」

7区 宮川 日向子  
3.2km 12分37(29)



「タスキをつなぐことができて、うれしかったです。」

8区 石塚 迪崇  
3.8km 12分36(8)



「つながったタスキで走れて、すごくうれしいです。」



(控え選手)長島 太平洋、宮野 栄一郎、松谷 凌雅、熊谷 彩夏、竹内 奏